

No.124 2026年4月25日

**Mt. FUJI 100 2026「FUJI100mi」男子
クリス・マイヤーズが17時間50分13秒の好タイムで制す！
～初の賞金レースで繰り広げられた数十キロに及ぶ並走と死闘、
日本勢は川崎雄哉が3位に～**



富士山麓のトレイルを走る国際トレイルランニングイベント「Mt. FUJI 100（マウントフジ100）」において、距離約165.3kmの「FUJI100mi（フジ100マイル）」の男子トップ選手が、4月25日（土）の午前に、富士北麓公園 富士山 GX スタジアム（山梨県富士吉田市）に相次いでフィニッシュしました。

大会初となる賞金制度が導入され、World Trail Majorsのランキングを争う今大会は、夜間にコースの一部で濃霧となったものの、概ね天候に恵まれる中で開催されました。その環境の中、見事に男子優勝を飾ったのは**クリス・マイヤーズ Chris MYERS**（アメリカ）で、タイムは17時間50分13秒という圧巻の記録でした。



レースは序盤から近年稀に見るハイスピードな展開となり、F1（富士宮・25.4km）までは約 10 名の巨大な先頭集団がわずか 1 分強の差にひしめき合う形で進みました。前半の難所である天子山地を越えると集団は絞られ、52.6km 地点の F2（麓）エイドでは、**川崎雄哉 Yuya KAWASAKI**（日本）、マイヤーズ、**チョウ・ジアジュ 赵家驹 Jiaju ZHAO**（中国）の 3 名が「わずか 1 秒差」で到着するという驚異的なデッドヒートで幕を開けました。

夜が深まるにつれ、トップ争いはマイヤーズとチョウのマッチレースへと発展しました。100km 地点目の F4（ハナマルキ・TNF）から、F5（忍野）、さらには夜が明けた F6（山中湖きらら）に至るまで、数十キロにわたって 1 秒の差もつかない「完全同タイム」での並走が続きました。均衡が破れたのは終

盤のコース最大の難所、杓子山。マイヤーズがこの過酷な急登で一気にスパートをかけて単独首位に躍り出ると、そのまま後続を突き放し、力強くフィニッシュゲートを駆け抜けました。

中盤まで一歩も引かない死闘を演じた 2023 年王者のチョウが 18 時間 28 分 12 秒で準優勝。そして、日本のエースである川崎は、海外勢が熾烈なペース争いを繰り広げる中でも自身の限界を見極めて堅実にペースを守り抜き、後続の猛追をかわして、愛息を片手に抱きかかえながら 18 時間 51 分 03 秒で堂々の 3 位表彰台を獲得しました。

フィニッシュ後、優勝した**クリス・マイヤーズ**は「最後の 20 マイルくらいで自分の力が残っていると感じてスパートしましたが、それまでは彼（チョウ選手）と一緒に走り、エイドでも待ち合い、そのプロセスを本当に楽しむことができました。日本のコースマーキングはすごく丁寧で素晴らしかったです。これからもこうやって旅をして、いろんなレースに出て美しい景色を見て走りたいです」と喜びを語りました。

最後まで優勝を争った**チョウ・ジアジュ**も「世界トップレベルのクリスと戦い合い、最後は力及ばず離されてしまいましたが、成績にはとても満足しています。自分が優勝した3年前と比べてコースが2km弱長くなったにも関わらず、タイムを1時間近く縮めて17時間台に近い記録で完走できました。これからも色々な国のレースに出て、アスリートとしての幅を広げていきたいです」とレースを振り返りました。

3位に入った**川崎雄哉**は、レースを通して海外のトップ選手たちに果敢に挑みつつも、自身の限界を見極める冷静で円熟味のある走りを披露。フィニッシュゲートでは片手にお子さんを抱え、笑顔でハイタッチに応えながら日本のファンの大歓声に包まれました。

なお、4位には日本の**黒川輝信 Terunobu KUROKAWA**が19時間47分34秒でフィニッシュ。「調子が上がらない中、抜きつ抜かれつを繰り返した**コ・ミンチョル Minchul KO**選手（韓国/5位）とお互い励まし合いながら走れたのが最高の瞬間だった」と、100マイルならではの国境を越えた友情を語りました。

また、メイン会場の富士北麓公園では、本日正午に「ASUMI40k」がスタートしたほか、午後2時から「KAI70k」がスタートを控えており、富士山麓のトレイルランニングの祭典はさらに盛り上がりを見せています。

※最新のリザルト速報はこちら：<https://runnet.jp/record/race.do?raceId=381818>

FUJI100mi 男子リザルト

1. クリス・マイヤーズ Chris MYERS (USA) 17:50:13
2. チョウ・ジアジュ 赵家驹 Jiaju ZHAO (CHN) 18:28:12
3. 川崎 雄哉 Yuya KAWASAKI (JPN) 18:51:03
4. 黒河 輝信 Terunobu KUROKAWA (JPN) 19:47:34
5. コ・ミンチョル Minchul KO (KOR) 20:02:20
6. 長谷 怜信 Ryoshin HASE (JPN) 20:05:56
7. ライアン・ウェラン Ryan WHELAN (GBR) 20:51:41
8. 野口 拓也 Takuya NOGUCHI (JPN) 20:53:36
9. 水野 淳介 Junsuke MIZUNO (JPN) 20:55:25
10. 志村 裕貴 Hiroki SHIMURA (JPN) 21:23:10

【Mt. FUJI 100 2026 大会概要】

■開催日：2026年4月24日（金）～4月26日（日）3日間

■競技種目

①FUJI100mi（フジ 100 マイル）

- ・距離：約 165.3km ・累積標高：+6,461m
- ・スタート会場：富士山こどもの国（静岡県富士市）
- ・フィニッシュ会場：富士北麓公園富士山 GX スタジアム（山梨県富士吉田市）
- ・スタート時刻：4月24日（金）ウェーブスタート（各500名ずつ）

17時00分 / 17時15分 / 17時30分 / 17時45分

- ・最終制限時刻：4月26日（日）14時30分（*44時間30分制限）
- ・募集人数：2,000名（優先エントリー・一般エントリー・寄付エントリー、エリート含む）

- ・サポーター：500名

②KAI70k（カイ 70k）

- ・距離：約 68.6km ・累積標高：+2,921m
- ・スタート・フィニッシュ会場：富士北麓公園富士山 GX スタジアム（山梨県富士吉田市）
- ・スタート時刻：4月25日（土）14時00分
- ・最終制限時刻：4月26日（日）11時00分（*21時間制限）
- ・募集人数：1,000名（一般エントリー・寄付エントリー、エリート含む）

③ASUMI40k（アスミ 40k）

- ・距離：約 38.5km ・累積標高：+1,481m
- ・スタート・フィニッシュ会場：富士北麓公園富士山 GX スタジアム（山梨県富士吉田市）
- ・スタート時刻：4月25日（土）12時00分
- ・最終制限時刻：4月25日（土）21時30分（*9時間30分制限）
- ・募集人数：1,000名（一般エントリー・寄付エントリー、エリート含む）

④SAKUYA 9k U-20 6k（SAKUYA 9k / SAKUYA 6k）

- ・距離：8.6km / U-20 5.7km
- ・スタート・フィニッシュ会場：富士北麓公園富士山 GX スタジアム（山梨県富士吉田市）
- ・スタート時刻：4月26日（日）9k 9時00分 / U-20 6k 9時15分
- ・募集人数：200名（一般エントリー、エリート含む）

■主催：Mt.FUJI100 実行委員会

<構成団体>

- ・一般社団法人富士箱根伊豆トレイルサポート

・マウントフジ共同事業体（株式会社ソトエ、リージョンポート合同会社、株式会社アールビーズ）

■共催：富士市、富士宮市、身延町、鳴沢村、富士河口湖町、富士吉田市、忍野村、山中湖村、御殿場市、裾野市

■主管：マウントフジ共同事業体（株式会社ソトエ、リージョンポート合同会社、株式会社アールビーズ）

■環境パートナー：NPO 法人富士トレイルランナーズ倶楽部

■特別協賛：THE NORTH FACE

■プラチナ協賛：Goldwin、aminoVITAL®

■後援：スポーツ庁、観光庁、静岡県、山梨県、道志村、山梨日日新聞社・山梨放送、テレビ山梨、エフエム富士、静岡新聞社・静岡放送、テレビ静岡、静岡朝日テレビ、静岡第一テレビ、K-MIX

■名誉実行委員：実行委員会構成 10 自治体首長

■大会会長：鍋木毅（一般社団法人富士箱根伊豆トレイルサポート代表理事 / プロトレイルランナー）

■大会副会長：堀内光一郎（富士急行株式会社 代表取締役社長）

■大会プロデューサー：福田六花（医師・一般財団法人日本トレイルランニング協会会長）

■共同代表：

千葉達雄（株式会社ソトエ 代表取締役）

田近義博（リージョンポート合同会社 代表）

黒崎悠（株式会社アールビーズ 代表取締役）

■アドバイザー：

村越真（静岡大学教育学部教授）

中尾益巳（NPO 法人ディスカバー・リアス 代表理事）

三浦務（NPO 法人富士トレイルランナーズ倶楽部 理事長）

【Mt. FUJI 100 2026 プレス関係スケジュール】

大会期間中、4月24日（金）11時00分より有力選手を紹介する記者会見、12時00分よりプレスブリーフィングを開催します。また、26日（日）にはKAIおよびFUJIの表彰式を予定しております。

■4月24日（金）

08:00 プレスセンター開設（*1 富士北麓公園内 プレスセンター）

08:00-18:00 EXPO 開催（*2 富士北麓公園内 スタジアム）

08:00-16:30 プレス受付（*4 富士北麓公園内インフォメーション）

11:00-12:00 記者会見（日英対応）（*3 富士北麓公園内 特設ステージ）
12:00-13:00 プレスブリーフィング（日英対応）（*1 富士北麓公園内 プレスセンター）
11:00-16:30 プレス受付（FUJI スタート会場）（富士山こどもの国インフォメーション）
16:30 FUJI 開会式（日英対応）（富士山こどもの国）
17:00-17:45 FUJI ウェーブスタート（富士山こどもの国）

■4月25日（土）

08:00-18:00 EXPO 開催（*2 富士北麓公園内 スタジアム）
10:20 頃 FUJI 総合トップ選手フィニッシュ（予想）（*2 富士北麓公園内 スタジアム）
11:30 ASUMI 開会式（日英対応）（*2 富士北麓公園内 スタジアム）
12:00 ASUMI 一斉スタート（*2 富士北麓公園内 スタジアム）
13:20 頃 FUJI 女子トップ選手フィニッシュ（予想）（*2 富士北麓公園内 スタジアム）
13:30 KAI 開会式（日英対応）（*2 富士北麓公園内 スタジアム）
14:00 KAI 一斉スタート（*2 富士北麓公園内 スタジアム）
14:55 ASUMI 総合トップ選手フィニッシュ（予想）（*2 富士北麓公園内 スタジアム）
14:55 ASUMI 女子トップ選手フィニッシュ（予想）（*2 富士北麓公園内 スタジアム）
18:00-19:00 ASUMI 表彰式（日英対応）（*3 富士北麓公園内 特設ステージ）
19:30 KAI 総合トップ選手フィニッシュ（予想）（*2 富士北麓公園内 スタジアム）
21:30 KAI 女子トップ選手フィニッシュ（予想）（*2 富士北麓公園内 スタジアム）
21:30 ASUMI 制限時刻（*2 富士北麓公園内 スタジアム）

■4月26日（日）

08:00-14:00 EXPO 開催（*2 富士北麓公園内 スタジアム）
08:45 SAKUYA 開会式（日英対応）（*2 富士北麓公園内 スタジアム）
09:00 SAKUYA 9km 一斉スタート（*2 富士北麓公園内 スタジアム）
09:15 SAKUYA U-20 6k 一斉スタート（*2 富士北麓公園内 スタジアム）
11:00 SAKUYA 表彰式（*2 富士北麓公園内 スタジアム）
11:00 KAI 制限時刻（*2 富士北麓公園内 スタジアム）
12:00-13:00 KAI 表彰式（日英対応）（*3 富士北麓公園内 特設ステージ）
14:00-15:00 FUJI 表彰式（日英対応）（*3 富士北麓公園内 特設ステージ）
14:30 FUJI 制限時刻（*2 富士北麓公園内 スタジアム）
14:30 プレスセンター終了（*1 富士北麓公園内 プレスセンター）

本件に関するお問い合わせ先

Mt.FUJI100実行委員会事務局
〒410-2416 静岡県伊豆市修善寺955-1
電話：090-1981-1478 FAX：0558-80-9207
E-mail：press@mtfuji100.com

大会ウェブサイト：<https://mtfuji100.com>
大会Facebook：<https://www.facebook.com/Mt.FUJI100/>
大会X：<https://x.com/MtFUJI100>
大会Instagram：<https://www.instagram.com/mt.fuji100/>
大会YouTube：
<https://www.youtube.com/channel/UCYTG7HNLx89OeaOsknc6mTg/featured>

- * プレスリリースのバックナンバーはこちらからご覧ください：<https://mtfuji100.com/press/>
- * プレス用大会公式写真をご覧になりたい方は上記事務局までお問い合わせください